

名譽教授久保岩太郎略歴

明治三〇年（一八九七年）

三月一三日 久保宇平・同コヨシの長男として、香川縣木田郡十河村に出生。

大正五年（一九一六年）

三月 香川縣立高松中學校卒業。

大正八年（一九一九年）

三月 山口高等商業學校卒業。

大正一二年（一九二三年）

三月 東京商科大學卒業。

四月 關西學院大學高等商業學部教授。

昭和一三年（一九三八年）

四月 東京商科大學付屬商學專門部教授、兼東京商科大學講師。

昭和一四年（一九三九年）

二月 拓植大學講師囑託（一九年八月まで）。

昭和十五年（一九四〇年）

六月 兼任東京商科大学教授。

一〇月 明治學院大學高等商業部講師囑託（三二年三月まで）。

昭和二十年（一九四五年）

一〇月 東京女子大學講師囑託（二九年三月まで）。

昭和二十一年（一九四六年）

五月 中央大學講師囑託（三三年三月まで）。

十一月 高等試験臨時委員（以後二三年まで毎年度）。

昭和二十二年（一九四七年）

一〇月 慶應義塾大學講師囑託（以後現在に至る）。

昭和二十四年（一九四九年）

四月 青山學院大學講師囑託（三四年一〇月まで）。

六月 一橋大學・東京商科大学教授専補、兼専門部教授。

八月 司法試験審査委員（以後三二年まで毎年度）。

十一月 國際私法學會理事（以後現在に至る）。

昭和二十五年（一九五〇年）

五月 國際法學會理事（以後現在に至る）。

昭和二六年（一九五一年）

四月 一橋大學法學部教授。

五月 檢察官特別考試審查會臨時委員（以後毎年度）。

昭和二八年（一九五三年）

四月 兼任一橋大學大學院法學研究科教授。

一二月 東京家庭裁判所管内參與員（以後毎年度）。

一二月 法學博士（東京大學）。

昭和二九年（一九五四年）

一月 國際私法・民法、同教授法研究のための海外出張（米・英・佛・獨・瑞西・伊の諸國をめぐり同年六月歸國）。

五月 外交官領事官採用試験専門試験委員（以後毎年度）。

昭和三〇年（一九五五年）

四月 一橋大學法學部長、兼大學院法學研究科長、一橋大學評議員（三二年三月まで）。

昭和三二年（一九五七年）

三月 法制審議會國際私法部會委員（以後毎年度）。

昭和三三年（一九五八年）

四月 上智大學講師囑託（以後現在に至る）。

昭和三四年（一九五九年）

四月

國際法協會日本支部理事。

一〇月

一橋大學教授を退官。

十一月

青山學院大學教授、同法學部長。一橋大學講師囑託（以後現在に至る）。